

Lime
Mutsuki
on
COMIC 1★3





萌え盛る五月——
爽やかで心穏やかな
連休の朝の
まどろみの中——

おかあさん…



胸の奥をくすぐられる
ような——
むず痒さと共に
呼び起こされる記憶
——…

むず痒いような
くすぐったい
ような…

ん~~~~!?!
くすぐったい？
リト

そっ…
くすぐった…
——…って!?!

ピチヤッ
ピチヤッ
ピチヤッ

ピチヤッ
ピチヤッ
ピチヤッ

はあ!?!

ピチヤッ
ピチヤッ
ピチヤッ





よく
眠れた？

あ
おはよー
リトっ



あ
あの…
美柑さん
…？

朝から
オレのベッドで
いったい何を？

んむっ

ちゅぷっ
んっ

ちゅるっ

ちゅっ

んっ

だが今年のオレは
例年通り惰眠を賣る
黄金週間を許されては
いないらしい…

Only When You Smile²



やだなー
なに寝ほけ
ちやってんの
リト？

いやまあ…

夕べはリトの部屋に
泊ってもらったん
じゃない

それは
憶えてっけどよ
……

まだあのチカンで
見られてるみたいで
怖いのー

どこで寝ても
いい……？



というわけで…
リトのが漏まってる
つらそうだから



もーっ
リトったら
朝っばらから
こんなガチガチに
しちゃって…
エッチなんだからっ

いや
美柑さん
それは

いわゆる
モーニング
スタンダップという
男子の生理現象で…



え
もーにん…!?

あ、
いいんだ

悪イ
忘れて

なに？

いよいよ……

また
エッチなこと
しても……



決してお前がイヤな
わけではなく……
オレは妹を性欲の
ハケ口として
扱うような行為は
もうこれ以上……

いやいや
まてまて
美柑っ













は……っ

あっ

あっ

あっ

アツツツ

クチュツツ

アツツツ

アツツツ

ああ……っ

美柑……っ

アツツツ

悪い……
オレもっ
出そっ……っ

アツツツ

アツツツ

アツツツ



私も一緒に……

わっ!?

でもあと
ちよつとだけ
がんばって



んー
いいよ……



リトの
好きにして
いいよ……

そっ……
どうする
? ……

ん……?



カラダに
かけたい……

み
美柑の……







ウソウソ
じょーだんっ

まあリトってば
真に受けすぎ
なんだから…
そんなんじゃ
いつまでたっても
女の子とマトモに
会話なんか
できないよっ

へ？

分かってるよー
リトは私のこと
大切にしてくれて
るんだし

好きな人も
いるみたいだしー
兄妹はどうしたって
兄妹だもんね…

ちよっと
お兄ちゃんを
からかってみた
だけっ

気にしないで

朝ごはん
作るねっ

できたら
呼ぶからー
寝ても
いいよ

あ？
ああ…

ちよっと人には
言えない過激な
スキンシップが
済むとー

は…っ

美柑は
甲斐甲斐しい妹の…
母親代わりの姿に
立ち返る—

ん〜

おダシ
うすいかよ
?!

料理、掃除、
洗濯、買い物

散歩にでも
行ってきなよ

ほらー
部屋のせいじ
しといたげる
からっ

オレなんかでも
学生がよく
ここまでと思う位の
気が回る妹…

でもな！
オレが美柑くらい
の歳だった頃のこと
考えると—

手伝わっていても
オレには家の中で
できることは
大してないし—

美柑は連休でも
あまり遊びに出ずに
家事にかかりきりだ

おまかせ
おまかせ
おまかせ

美柑にだって
今はもつと他に
子供らしくて—
楽しいことが
沢山あるはずなんじゃ
ないかと…



あらア
リトツ♪

珍しいじゃないの
そっちから
電話してくる
なんて

ごめん母さん
急に――

いま
忙しくない？

ううん
いいのよ

ちようと
帰ってきて
一息ついてた
トコだから戸

美柑のコト
でしょ？

えっ

なっ
なんで
分かるの!?

んふふ？
なんとなくかな

あんたが
電話してくる時って
大抵お父さんか
美柑のこと
ばかりだしね

なに？

――

あーあ
もう

かき出してみれば
大した物が入って
ないのよねー

収納があれば
あるだけ
要らない物が
溜まってくんだから

早め早めに
整理して
捨てるように
しないと…

あれ？

イミドス？

なんで1冊だけ
こんなところに
仕舞ってあるん
だっけ？





ついこの間
美柑が同じような
こと言って
電話してきたのよ

「リトが私に気を使って
リッカーやめちゃった」
——って



ふーん…
なるほど
そっかー

あ、いや

別に
そんなことは

ゴメンねー
母親不在のせいで
子供たちに余計な
気を使わせて
反省たわ



ふふっ…
でもやっぱり
兄妹よねー

え？

考えることは
よく似てるわ



自信を
持ちなさいな
お兄ちゃんっ
あんたが美柑を
見てるように

美柑もあんたが
思ってるより
ずっとよく
あんたのこと
見てるわよっ

んー
ああ…
ありがと
母さん…



えっ？
えっ？

美柑が
そんなこと？

ずいぶん
気にしてた
みたいよー

あ、これは
ここだけの話ね

あんたの用事が
用事だから話したけど
リトには言うなって
美柑に言われてるし



それと
あんたも早く
彼女の一人くらい
つくりなさい

妹思いもいいけど
シスコンにはまったら
ますます女のコとの
お付き合いが
遠のくわよっ

かーさんっ！













いや
そ、そうじゃ
なくて—

お前は
大丈夫なのか
その…

お、
お尻の穴で
なんか…

へ
平気よ…

私、リトと
ちやんと繋がって
みたいし…



想像するな
——ツ!!



前はダメでも
お尻なら…
って思ってた…

時々自分で
指とかで…
…してたの…



いいよ…
リト—

スツ…

きし…



すこく
興奮しちゃって…

だからいちいち
マジメに
反応しないでよ
も—っ



そっちは何よっ
もうそんなに
ピンピンに
しちゃってっ

あ、いや…
だって
そりゃ…





みっ
美柑…っ

はっ

ほとんど
入った…!!

あっ
あ…

はっ

あう…っ

はあっ

そ
そう…!?



リトの熱いの—
私のおなかの中
入って…る…

ギチッ

ギチチ



ど、どう
平気…?

うん…
う…っ

がッ

だいじょうぶ…
分かるよ…



はあ

大丈夫だから
そのまま
続けて…っ

このくらいで
もうやめとく
?

はっ

え…
いやっ

はあっ

はっ



美柑……ッ
す
すごいよっ

あ……ッ
あひッ

オレたち……
お尻の穴で
繋がってる……ッ

や……ンッ
いっ言わないでっ
恥ずかしい……ッ

ごっ……ごめん
美柑ッ
オレ……もう
もたないっ

美柑のお尻の中
ぬるぬる熱くて……
ギュッと締まって
気持ち良すぎる……ッ

あ……ッ
あ……ッ

ひあ……ッ
ニユブッ

あ……ッ
シユブッ

いっ
いっよっ
いっでも
好きに出してッ

リトの熱いの……
お尻の中で
思いつきり……!!

く…あッ!

ひアッ!?

きやう…ッ

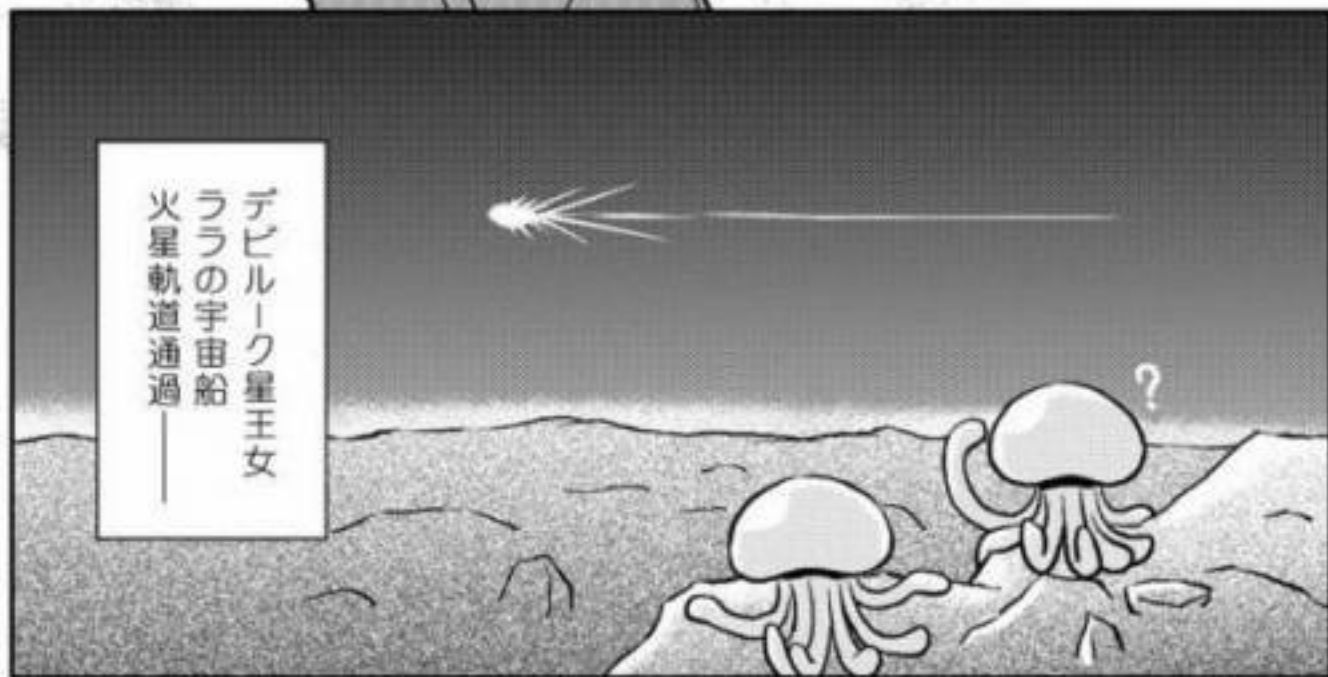
いッ…
ああああ

ッ!!









お手にとっていただき、ありがとうございます。むつき来夢です。

今回、美柑のテーマ曲は、
葉姉丸い子の「すこしだけやさしく」
リトは 日暮しの「坂道」
(誰に分かるんだよって感じ…)

次ページからは、オマケ
マンガをお楽しみ下さい。

なぜ、このオマケを
插いたかというと…

『先生、美柑を
お兄ちゃんと
一緒に寝かして
あげたかった
です…』

てなワケなんです。

それではまた
次回作で。

2冊目の美柑本、お楽しみいただけましたでしょうか。
今回、一番描きたかったのは、美柑も最初から良く出来た
O学生に生まれてきたわけじゃないだろう、という私の
思い込みですね。美柑がああいう、しっかり者になった
背景には、家族から注がれた愛情と、築き上げてきた
信頼関係があるはずだと思うんです。カーネーションの
エピソードや林檎との会話は、そこを具体的に表現した
くて加えました。

『18禁同人誌なのにエロはどうしたんだ』
…と言われると、返す言葉がないです。
すみません；

一応念のためですが、リトが電話で
林檎に相談してる場面では、美柑と
はなコトをしている事にはまだ
触れていないと思って下さい。





え？



—私と寝る？

この際だし…
別にいいけど



おまけ
マンガ

てりびるんと



せめて妹じゃなく
血の繋がってない
相手と—
…って…あれ？

こっ
高校生にもなって
妹と同衾する
なんて—
ハレンチだわ…ッ



結城くんも
美柑ちゃんも
いたわり
合ってるのね
—…

兄妹って
いいなあ…







いざって時には
オレが守るって
言ったろ？

安心して—
ゆっくり
眠りな



…うん…

おやすみ…
リト



おやすみー

グーン
グーン

ハレンチ
だわ〜ッ

お兄さん!?
わはははは

てりぶるくえすと
-おわり-

テリブル 4

— 脱衣の天使 —



テリブル 3

— 死が二人を別つまで —

